

大五小だより

第9号

大田区立大森第五小学校

校長 嶋田 英樹

URL <http://homepage2.nifty.com/omori5-shou>

啐啄同時(そったくどうじ)

副校長 山根 博

11月26日(土)の学芸会及び28日(月)の学校公開には、ご多用の中、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただきまして、誠にありがとうございました。学芸会では、子どもたちの可愛い表情や迫真の演技を、また学校公開では、通常の学習や学校生活の様子を見ていただき、一人ひとりの成長の一端をご覧いただけたかと思えます。

さて、表題にある『啐啄同時(そったくどうじ)』という言葉は、先日ある小学校の研究発表会に参加したときに聞きました。『啐啄』の「啐」は鳥の雛が卵から孵ろうとするときにその内側から雛がくちばしで殻をつつくことを意味します。また、「啄」は母鳥が卵の殻を外側からつつくことを意味します。つまり、啐啄同時とはちょうどよいタイミングで雛と母鳥が卵の殻を割り、孵化の瞬間を迎えることを意味します。禅の世界では、師匠と修行者との呼吸がぴったりと合うこと、機が熟して悟りを開こうとしていることを意味します。これを子育てや教育にあてはめればお伝えしたいことが何であるかをご理解いただけたらと思います。

学校でも家庭でも地域でもまずは大切にしたいのは子ども自身が伸びていこうとする気持ちや行動力を育てることです。そして、得難いタイミングを逃すことなく成長を促す働きかけをして、さらに子どもの力を伸ばしていくことです。タイミングを逃した指導や言葉かけは、時には子どももっているよさや可能性の芽をつんでしまうことになりかねません。また、子どもが伸びようとしたその瞬間に何も刺激を与えなければ、大きく伸びる可能性を失ってしまうことになりかねません。「何度も同じことを繰り返しても聞かないんですよ。」という声をよく耳にします。そんなときはこの『啐啄同時』という言葉を思い起こしてください。ちょうどよいタイミングを逃しているかもしれません。我々教職員も日頃から子どもをしっかり見守り、『啐啄同時』となる指導を心がけていきたいと思っています。

12月の生活目標「最後までねばり強く取り組もう。」

生活指導部 駒場 一史

一年の終わりの月を迎えました。2学期のまとめとして、今月は学習面でも生活面でも最後までねばり強く取り組めるよう、指導に力を入れていきます。

宿題や毎日の学習など、最後までしっかり取り組む習慣をつけていくことはとても大切だと考えています。更に、係や委員会の仕事は自分の役割を意識させ、最後まで責任をもって取り組むよう指導していきたいと思っています。

12月行事予定

1日	木	なかよしデー ALT(1・2・3・4年3組) 歯磨き指導(2・4年)	16日	金	元気もりりタイム クラブ 小中交流作品展終(大五小)
2日	金	保健指導 保護者会(4・5・6年3組) 薬物乱用防止教室6年	17日	土	小学生駅伝
3日	土	補習教室	18日	日	
4日	日		19日	月	全校朝会
5日	月	全校朝会 命尊重週間終 保護者会(1・2・3年) 交通安全教室(123年)	20日	火	読み聞かせ(高学年) 校外学習(6年)午前中
6日	火	読み聞かせ(低学年) ふれあい給食 委員会	21日	水	児童集会 給食終了 ALT(5・6年)
7日	水	安全指導 ALT(5・6年) 6年LINE授業 人権週間終	22日	木	終業式(12:15下校)
8日	木	持久走大会(全) 二中体験(6年)	23日	金	天皇誕生日
9日	金	エイゴリアン 委員会	24日	土	
10日	土		25日	日	
11日	日		26日	月	冬季休業開始
12日	月	全校朝会 小中交流作品展始(大五小) 校内人権作品展	28日	水	御用納め
13日	火	持久走大会予備日	29日	木	校内立ち入り禁止
14日	水	避難訓練(集団下校) ALT5・6年	30日	金	校内立ち入り禁止
15日	木	体育集会	31日	土	校内立ち入り禁止(1月3日まで立ち入り禁止)

★1月10日(火) 始業式 8:15登校 12:30下校

『英雄のなかまたち』と共に

3組担任 犬塚 美幸

3組は、11月の学芸会で「英雄のなかまたち」と題した劇を発表しました。「エーユー」になぞらえて、「桃太郎」「金太郎」「浦島太郎」の三人の太郎が登場します。1年から6年までの異年齢集団で演じるにふさわしい内容を、そして3組の子どもたちらしい表現ができるものを・・・と、考えたものでした。セリフの言い回しやデスクベルの演奏、エイサーの踊りと、様々な表現を借りながら、8人の子どもたちがそれぞれの持ち味を發揮しました。「劇遊び」にとどまらない「劇」へと高めていく活動の中に、子どもたちの表現力の伸長を感じました。

「目指せ！九九マスター！！」

2年担任 山本 沙亜耶 木村 収吾

『^し一^いが^し4、^し二^にが^は8、^し三^ん 12、^し四^し 16、・・・』と教室に入る前、教室を出るときに唱えている子どもたち。用があつて教員室に来た時に、『^{さん}八？』と聞かれる子どもたち。ランドセルの準備を終えると、帰りの会が始まるまで、九九カードを使って練習する子どもたち。2年生は今、様々な場面で、九九を覚えようと取り組んでいます。九九は算数の学習において、基礎となる大切な力の一つです。2年生のこの時期に、確実に身に付けることにより、これからの学習でつまづくことが少なくなります。子どもたちがすらすらと九九を言えるように、担任も様々なしかけをしているところです。是非、学校内、地域で2年生とすれ違った際には、九九の問題を出してください。その時に、すぐさま答えられる九九マスターを目指して、日々の学習に取り組めます。

持久走大会にむけて

体育部 森下 哲夫

12月8日(木)に毎年恒例の持久走大会が平和の森公園で行われます。①持久走を通して、心肺機能や筋持久力を高める。②自分に合ったペースをみつけ、同じペースで最後まで走り通す。③最後までやりぬこうとする態度を身に付ける。上記の3つのねらいが達成できるように、11月17日(木)からは、持久走ウィークを設定して寒さに負けない体力づくりを継続的に取り組んでいます。大会本番では、自分のめあてに向かって一生懸命走り切る子どもたちの姿が見られることを期待しています。保護者の皆様、たくさんの応援をお待ちしています。